

Ⓜ いちのみや

議会だより



第191号
2024.4

～ 一宮中学校卒業式 ～
卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます！

町のホームページで議会だより
や議会の録画中継、会議録等を見ることができます。

<https://www.town.ichinomiya.chiba.jp>



2P

● 令和6年度予算を可決

6P

● 3月議会で決まったこと

8P

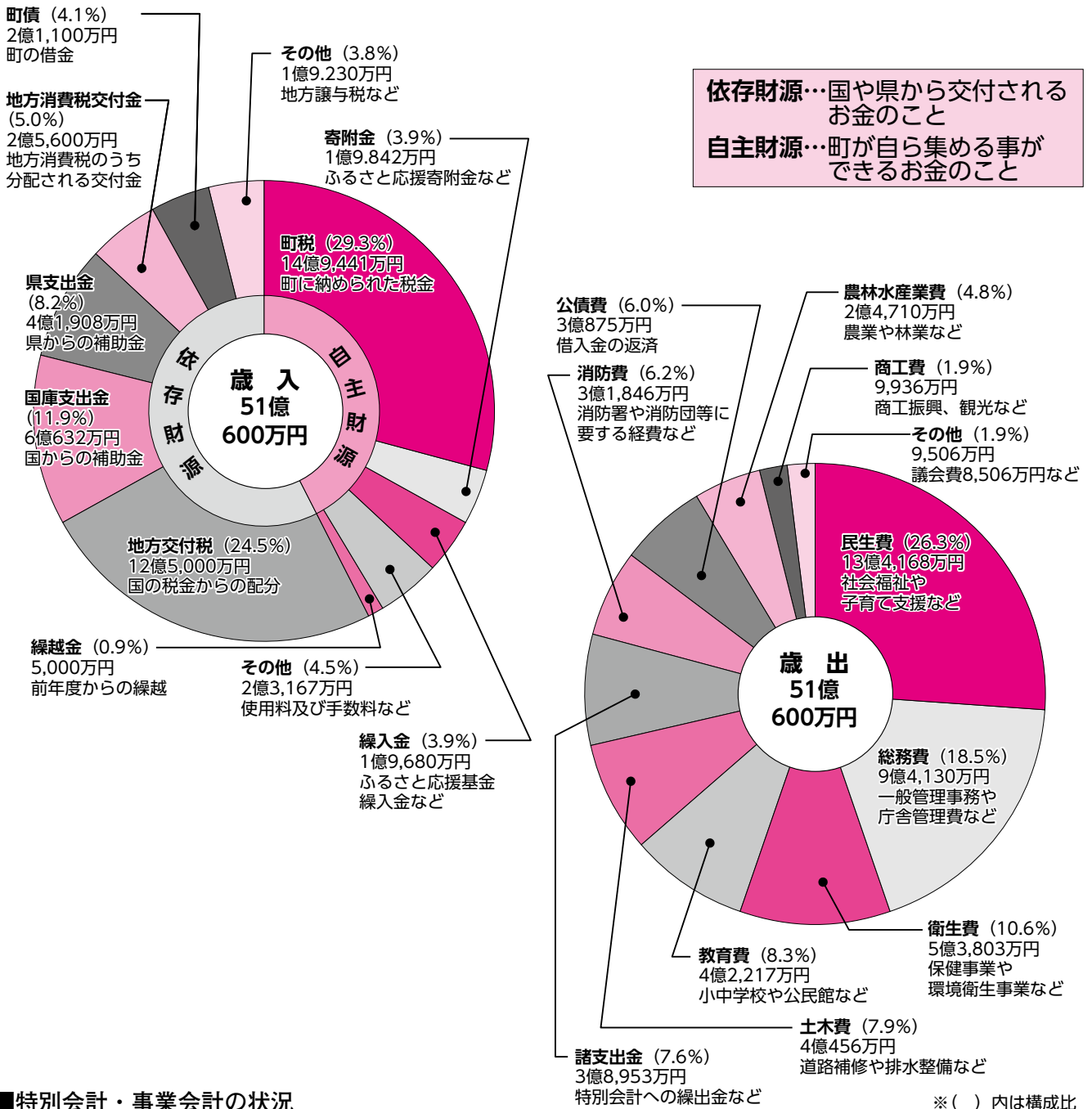
● 議決審議結果一覧

10P

● 一般質問

51億600万円の予算を可決（一般会計）

一般会計の総額は51億600万円で、令和5年度に比べて1億800万円（2.2%）の増加となりました。新年度予算については、各常任委員会で審査を行い、本会議で委員長報告の後、討論・採決の上、各会計とも可決されました。



■特別会計・事業会計の状況

会計名	予算額	増減率(%)
国民健康保険事業特別会計	14億7,881万円	0.2
介護保険特別会計	10億9,554万円	▲1.9
後期高齢者医療特別会計	2億1,277万円	10.4
農業集落排水事業会計	3億7,571万円	▲30.7

※（ ）内は構成比

津波避難広報システム整備事業 4,779万円
 一宮町の海岸を利用している方々に、迅速かつ効率的に津波避難情報を伝えるため、また二次災害を防ぐためにドローンを活用するもの。

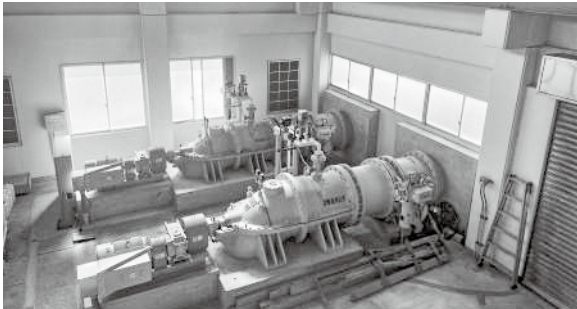


令和6年度
新規事業をチェック

小児インフルエンザ予防接種費用助成事業 361万円
 小児の感染症予防や保護者の負担軽減のため、インフルエンザ予防接種費用の一部を助成するもの。

帯状疱疹予防接種費用助成事業 140万円
 50歳以上の方を対象に、帯状疱疹の発症と重症化予防のため、ワクチン接種費用の一部を助成するもの。

一宮排水機場維持管理事業 5,503万円
 一宮排水機場のポンプが老朽化しているため、整備補修をするもの。



放課後児童健全育成事業 2,774万円
 安定した運営や更なるサービス向上を図るため、町が直営で運営してきた学童保育を専門的かつ高度な知識・経験を持つ民間事業者へ委託するもの。



一宮海岸ブランコ設置工事 313万円
 森林環境譲与税等を活用し、一宮海岸に千葉県産スギ材を使用したブランコを設置するもの。
 ※写真はイメージです。



自転車ヘルメット購入費助成事業 100万円
 自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されたことに伴い、ヘルメット着用促進のため、購入費の一部を補助するもの。



空き家実態調査委託事業 537万円
 空家等対策計画の策定に向けて、町内の空き家等の実態を把握するため、調査を実施するもの。

一宮町中央公民館建設準備事業 1,053万円
 老朽化した中央公民館の整備に向けて、計画の策定や各調査を実施するもの。



まちの図書室 図書管理システム導入委託事業 285万円
 まちの図書室の利用促進を図るため、外部からの蔵書検索や予約が可能なシステムを導入するもの。



常任委員会での予算を審議

各委員会での質疑・回答の一部をお伝えします。

総務経済

委員長	川城 茂樹
副委員長	吉野 繁徳
委員	鶴沢 清永
委員	森 佐衛
委員	小安 博之
委員	宇佐美 信幸
委員	篠瀬 寛樹

一般会計

問 津波避難広報システムについて、ドローンの性能や活用方法は。

答 風速10mから15mまでは対応している。津波対策以外にも、災害発生時の被害状態の確認やイベントの撮影等に活用を検討している。

問 防災行政無線デジタル化に伴う、戸別受信機の更新状況や貸与方法は。

答 デジタルの戸別受信機は約350台稼働している。3年間非課税の高齢者世帯の方には、無償で貸与している。



現場踏査
[町道17号線 道路新設改良事業]

2. 企業版ふるさと応援寄附金を令和8年度までの目標値である3,000万円を達成するべく企業周知等に努めるよう要望する。

1. 上総一ノ宮駅南側の踏切拡幅について、改良整備の進展が見えず、引き続き県に対して要望を求める。

委員会からの要望事項

問 空き家等実態調査業務の具体的な内容は。

答 固定資産課税台帳のデータを元に水道の利用状況等から町内全域の空き家を洗い出していく。

厚生文教

委員長	藤井 幸恵
副委員長	袴田 忍
委員	小関 義明
委員	畑場 博敏
委員	鶴沢 一男
委員	小林 正満
委員	大橋 照雄

一般会計

問 小中学校の給食室は50年以上経過しているが、今後の計画は。

答 令和10年度に基本計画に着手予定。それ以前に検討委員会などの事前準備も含めて計画的に進める。

国民健康保険事業特別会計

問 国保財政調整基金保有額が令和5年度末で1億6,957万6千円見込まれるが、どのような時に使うのか。

答 財政の安定を図る目的で使用する。被保険者の減少と医療費高騰などによる収支のバランスがとれない状態のため、令和6年度は財政調整基金から2,503万9千円の繰入を行う。



現場踏査
[一宮小学校内の放課後学童施設]

1. 子ども医療費助成事業について、入院・通院・調剤の助成対象を中学校3年生までを全国一律の制度として国の責任において実施することを国へ要望すること。
2. 国民健康保険の脆弱な財政基盤である構造的な問題解決のため、国庫負担を増やすことを国へ要望すること。

委員会からの要望事項

問 「高齢者安心安全見守り事業」と「位置情報検索システム貸与事業」はどのような事業か。
答 「高齢者安心安全見守り事業」は、救急車の要請等を行うことができる緊急通報装置の機器を貸与する事業である。「位置情報検索システム貸与事業」は、徘徊行動やその恐れがある住宅生活者を対象に、位置情報を検索できる機器(GPS)を貸与する事業である。

介護保険特別会計

予算討論

〔一般会計〕

反対 町民の暮らしを守る
取り組みを

畑場博敏議員

町民の生活は、物価高騰が続き、賃金や年金が上がらない中、決して楽なものではない。

当予算は一定の民意の反映であると思うが、不十分である。国保引き下げのため一般会計からの資金の繰出しや保育所を含めた学校給食費の無償化など、町民の暮らしを守る取り組みを求める。

賛成 限られた財源で
有効的な事業である

小安博之議員

各種事業の実施には、国県補助金や基金の有効活用など、財源確保に向けた努力が伺える。また、新たな事業展開により、防災対策の強化や健やかな暮らしづくりの実現に向けた内容となっている。限られた財源の有効的な活用で最善を尽くされた予算であり、賛成する。

〔国民健康保険事業特別会計〕

反対 被保険者の
負担緩和に目線を

畑場博敏議員

国保加入世帯の可処分金は決して多くなく、それに加え、医療機関では3割の窓口負担が求められる。

国保の構造的危機を解決し、保険税を協会けんぽ並に下げるには、国費投入が欠かせない。緊急避難的には、町費の投入も行い、この異常事態の改善を強く求め、反対する。

賛成 基金を取り崩し
保険税を据え置き

藤井幸恵議員

令和6年度は財政調整基金を取り崩し、物価上昇の中であるが、保険税を据え置きとしている。また、生活習慣の予防と早期発見を目的とした健康管理・意識向上に役立てる取組み、医療費の削減に努める予算となっている。厳しい財政状況の中、住民の安心な暮らしを第一に考えた健全な予算編成と判断し、賛成する。

〔介護保険特別会計〕

反対 制度改善には国費
投入が不可欠

畑場博敏議員

介護を取り巻く状況は、介護事業者、介護サービス利用者の双方が深刻な状況になっている。また、施設が多床室有料負担や介護サービス利用料の2割負担化なども始まっている。これらの制度改善の根本策は国費投入以外なく、その努力を強く求め、反対する。

賛成 第9期計画による
適正な施策

小関義明議員

町が精力的に実施している各種介護予防教室は、給付費抑制や介護認定率の数値に大きく貢献しており、健康寿命の延伸に繋がると考える。令和6年度は「第9期介護保険計画」の初年度であり、計画策定には各関係委員会が慎重に検討を重ねたものである。計画が反映された適切な事業であると考える賛成する。

〔後期高齢者医療特別会計〕

反対 老後こそ安心して
暮らせる制度に

畑場博敏議員

昨今の物価高騰の中、住民は上がらない年金の中でやりくりし、本当に厳しい状況である。その中で、平均保険料が4,152円増、医療機関での窓口負担も増やされ、社会保障の体をなしていない。老後こそ、安心して暮らせる制度へ改善を求めて反対する。

賛成 健全かつ適正な予算

小林正満議員

運営は、県内全市町村で構成する広域連合が主体であり、町は保険料の徴収や各種申請・届出等の窓口業務を行っている。よって、本会計は法律に基づいた経常的経費であり、適正な予算と判断し、賛成する。

討論とは・・・

議会の会議において、議題に対して賛成か反対か、自らの意見を表明し、その理由等を述べること。

討論が終結すると、議案等の賛否を決定する採決となるため、討論は意見の違う議員を自らの意見に同調させるための最終的な機会となります。



定例議会で決まったこと

令和6年第1回一宮町定例議会は、3月5日から14日までの10日間の会期で開催されました。町長の施政方針をはじめ、一般質問は5名の議員が行いました。

また、議案は条例の一部改正のほか、補正予算、6年度予算、発議案など29件があり、原案どおり可決しました。

なお、6年度予算は各常任委員会へ付託し、審議しました。



町営駐車場の料金を改定

戸籍証明書等の発行手数料を改定

承認第1号

本籍地以外の市町村で戸籍証明書等が取得可能になったため、発行手数料を改正しました。

町営駐車場の料金を改定

議案第1号

駐車場の利便性向上を目的とし、混雑緩和と駐車場の早期整備に向け、有料期間内における新たな料金表を追加しました。
(普通車1日1,000円)
なお、町内に住民登録のある方については、従来通り無料となります。

介護保険料の引き下げ

議案第8号

所得区分に応じた段階を多段階化し、「第9期介護保険事業計画（令和6年度～8年度）」で算定した保険料基準額に基づき、保険料の額を改正するものです。
これにより、介護保険料の月額基準額を5,000円から4,850円に引き下げました。

一般職員の給与を引き上げ

議案第7号

人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告の給与改定に準じて、給料表を平均1.2%、期末勤勉手当の支給月数を年間0.1月引き上げました。
また、地方自治法の一部改正を踏まえ、会計年度任用職員に対し勤勉手当の支給を可能とするための改正も行いました。

特別職の期末手当を引き上げ

議案第6号

一般職の給与改定に準じて、町長等の常勤特別職の期末手当の支給月数を0.1月引き上げ、年間で4.4月を4.5月に見直しました。



討論

反対 引き上げは不適切では

埒場博敏議員

特別職常勤者の給料は、生活給という意味合いだけでなく、公務活動にも関係してくる。また、他と比べて多額の金額であるため、本条例は反対である。

賛成 適用は見合うもの

小関義明議員

特別職の期末手当等は一一般職に準じて改正している。特別職は行政の最終責任者であり、重責を負う立場でもある。また、各種行事に出席するなど多忙な身分であることから今回の改正はこれに見合うものと判断し賛成する。



ダイヤ改正における鉄道路線の運行本数の維持や利便性確保に向けて、JR東日本への指導等の積極的関与を求める意見書を国へ提出しました。

ダイヤ改正における

国への意見書

発議案第2号

議会議員の期末手当を

引き上げ

発議案第1号

町特別職の期末手当支給率の改正に準じて、議会議員の期末手当の支給率を0.1月引き上げ、年間で4.5月に見直しました。

発議

※発議とは議会において議員が議案を提出することをいいます。

本議会では、4件の発議案が提出されました。

JR東日本千葉支社に

対する決議

発議案第3号

京葉線直通快速及び通勤快速を維持し、利便性を確保するようJR東日本千葉支社に決議を提出しました。

反対 不適切である

鵜沢一男議員

本発議案は、民事への介入になりかねない。本議会で議論することは、越権行為であり不適切と考え、反対する。

専決処分事項の見直し

発議案第4号

軽易な事項について迅速な対応がとれるよう、町長において専決処分することができると、1件の50万円以下の損害賠償額の決定及び和解に関することとを指定しました。

動議

※動議とは、主に会議の進行や議案等について議員から議会に対して出される提案で、議会の議決を必要とするものです。

一般会計予算議定に

対する修正動議

大橋照雄議員

予算計上された公民館建設に関する事業費の内、測量調査委託料、基本計画作成委託料、住民ニーズ調査委託料は、検討委員会で内容を決めてからの事業とすべきで、本予算には不要と考え、予算の修正案を提出する。

反対 計画性を 持った事業

袴田 忍議員

これらの事業は検討委員会でも協議し、並行して実施するものである。また、計画性を持って効率的に公民館建設を進めていくには、必要な予算であり、この修正は事業先送りにするものと考え、反対する。

反対 必要性に疑問

袴田 忍議員

町民参画の検討委員会を設置することで、民意を反映し、議会はその提案内容を精査する中で議論していくことが望ましいと考える。特別委員会を並行して行うことはその必要性に疑問が残るため、反対する。

反対 合理的ではない

藤井幸恵議員

検討委員会があるのに同様の議案について特別委員会を設置することは合理的ではない。また、建設までの日程がよりのびる恐れもあると考える。

賛成 まずは検討委員会 で議論

小林正満議員

町の示した改修案は、ゼロベースになった。まずは検討委員会を設置することが最初の取り組みである。修正を求める事業は、当初の改修案と誤解される恐れもあることから不要と考え、賛成する。

賛成 十分な議論の場を

畑場博敏議員

アンケート調査や検討委員会が開催されるが、同時並行的に議会でも調査研究を行い、二元代表制に相応しい議論を重ねながら町の重要課題に臨むべきだと考える。

賛成 議会からも 提案すべき

鵜沢一男議員

議会は町から提案されたものを審議するだけでは不十分であり、積極的に町に提案するべきである。数回の検討委員会ですら十分な議論ができるのか疑問であり、賛成する。



本特別委員会は、町の公共施設全般に対する調査研究を目的とし、まずは公民館の建設を取り上げる。公民館はこれからの時代にあつたものでなければならない。さらには、地震や津波に耐えられる避難所としての機能も求められる。それには、建設場所の選定や施設の内容等、十分な検討が不可欠である。議会でも議論の場が必要だと考え、特別委員会の設置を求める。

第1回定例議会 議案審議結果一覧

【賛成：○ 反対：× 欠席：欠 退席：退】
 ※議長は採決に加わりません。

議案番号	上程された議案・概要 (議案名は一部省略しています。)	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	議長
		議決結果	篠瀬寛樹	宇佐美信幸	藤井幸恵	川城茂樹	大橋照雄	小林正満	鵜沢一男	小安博之	袴田忍	吉野繁徳	森佐衛	塚場博敏	小関義明	鵜沢清永
承認第1号	一宮町手数料徴収条例の一部を改正する条例の専決処分につき承認を求めること …地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正にと もない、戸籍に関する証明書等の発行手数料を改正するもの。	承認賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第1号	一宮町営駐車場設置及び管理に関する条例の一部を改正する 条例の制定 …駐車場の利便性向上を目的とし、有料期間内における新たな 料金表を追加するもの。(普通車1日1,000円)	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第2号	監査委員に関する条例の一部を改正する条例の制定 …地方自治法の一部を改正する法律により生じた条ずれを改め るため、条例の一部改正を行うもの。	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第3号	一宮町空家等の適切な管理に関する条例の一部を改正する条例の制定 …空家等対策の推進に関する特別措置法の改正により生じた 条ずれを改めるため、条例の一部改正を行うもの。	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第4号	一宮町職員のサービスの宣誓に関する条例等の一部を改正する条例の制定 …職員が採用された際に提出するサービスの宣誓書に関して押印 を省略するため、改正を行うもの。	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第5号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条 例の一部を改正する条例 …町内小中学校が学校評議員制度から学校運営協議会制度 へ移行するため、条例を整備するもの。	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第6号	一宮町の特別職に在る者の常勤の給与及び旅費に関する条例 の一部を改正する条例の制定 …町長等の常勤特別職の期末手当の支給月数を0.1月引き上 げ、年間で4.4月を4.5月に見直すもの。	可決賛(11) 否(2)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	-
議案第7号	一宮町一般職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定 …職員の給料表を平均1.2%、期末勤勉手当の支給月数を年間 0.1月引き上げるもの。また、会計年度任用職員に対し勤勉手 当の支給を可能とするため、改正するもの。	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第8号	一宮町介護保険条例の一部を改正する条例の制定 …介護保険料に係る所得区分を多段階化し、保険料基準額に 基づいて所得段階ごとの保険料の額を改正するもの。	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第9号	一宮町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する 基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定 …厚生労働省令の一部改正に基づき、居宅介護支援事業所 の介護支援専門員1人当たりの担当可能件数の拡大及び事 業所の管理者が他の職務に兼務できる範囲の拡大について 改正するもの。	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第10号	一宮町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営に関する 基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定 …本文中の誤った文言について改正するもの。	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第11号	町道路線の廃止 …鉄道用地内等の整備見込みの無い認定道路の一部を廃止 するもの。	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第12号	町道路線の認定 …宅地開発事業に伴い帰属となった開発道路等を新たに認定 するもの。	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第13号	一宮町公共下水道施設の建設工事委託に関する協定の一部変更 …千葉県下水道公社への委託工事として実施している中央ポン プ場ポンプ長寿命化工事について、完成期限に変更が生じ たため、変更協定を締結するもの。	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

議案番号	上程された議案・概要 (議案名は一部省略しています。)	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	議長
		議決結果	篠瀬寛樹	宇佐美信幸	藤井幸恵	川城茂樹	大橋照雄	小林正満	鶴沢一男	小安博之	袴田忍	吉野繁徳	森佐衛	畑場博敏	小関義明	鶴沢清永
議案第14号	工事請負契約の一部変更 …原地区農業集落排水事業処理施設改修工事の請負契約について、完成期限に変更が生じたため、契約の一部変更を行うもの。	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第15号	令和5年度一般会計補正予算(第5次) …低所得者世帯支援金給付事業6,640万円や土木関係災害復旧事業2,000万円など合計1億3,165万5千円を追加し、予算総額を55億7,959万4千円とするもの。	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第16号	令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3次) …歳入歳出それぞれ1,420万1千円を減額し、予算総額を14億6,424万1千円とするもの。(各事業の決算見込による精算)	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第17号	令和5年度介護保険特別会計補正予算(第2次) …歳入歳出それぞれ242万5千円を減額し、予算総額を11億1,561万7千円とするもの。(各事業の決算見込による精算、介護給付費準備基金の積立)	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第18号	令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3次) …歳入歳出それぞれ128万8千円を追加し、予算総額を1億9,425万円とするもの。(各事業の決算見込による精算、広域連合納付金の増)	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第19号	令和5年度農業集落排水事業会計補正予算(第2次) …収益的収支の収入を304万円減額し1億5,038万1千円とし、支出を370万円減額し、1億4,442万4千円とする。 資本的収支の収入を2,459万4千円減額し、3億4,419万8千円とし、支出を2,640万5千円減額し、3億7,026万5千円とするもの。	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第20号	令和6年度一般会計予算議定 【※詳細はP2へ】	可決賛(11) 否(2)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	-
議案第21号	令和6年度国民健康保険事業特別会計予算議定	可決賛(11) 否(2)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	-
議案第22号	令和6年度介護保険特別会計予算議定	可決賛(11) 否(2)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	-
議案第23号	令和6年度後期高齢者医療特別会計予算議定	可決賛(12) 否(1)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
議案第24号	令和6年度農業集落排水事業会計予算議定	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案第1号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について …議会議員の期末手当の支給率を0.1月引き上げ、年間4.4月を4.5月に見直すもの。	可決賛(11) 否(2)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	-
発議案第2号	ダイヤ改正における鉄道路線の運行本数の維持や利便性確保に関する国の積極的関与を求める意見書 …国へ意見書を提出するもの。【※詳細はP7へ】	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案第3号	京葉線直通快速及び通勤快速を維持し、利便性を確保するよう要望する決議 …JR東日本千葉支社に決議を提出するもの。【※詳細はP7へ】	可決賛(10) 否(3)	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	-
発議案第4号	専決処分事項の指定について …町長において専決処分することができる事項に、「1件50万円以下の損害賠償額の決定及び和解に関すること」を指定するもの。	可決賛(13) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
修正動議	議案第20号令和6年度一宮町一般会計予算議定に対する修正動議 …公民館建設に関する事業費の一部は不要と考え、予算の修正案を提出するもの。【※詳細はP7へ】	否決賛(3) 否(10)	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	-
動議	一宮町公共施設建設に関する調査研究特別委員会設置の動議 …町の公共施設建設全般に対する調査研究を目的として特別委員会の設置を求めるもの。【※詳細はP7へ】	否決賛(4) 否(8)	×	×	×	退	○	○	○	×	×	×	×	○	×	-

ここが聞きたい 町の考えを問う 5人の議員が一般質問

一般質問は、町政全般に関する疑問や町の考えを問うものです。

※掲載されている内容は紙面の都合上、要点のみとなっています。
詳細は、町のホームページから議会会議録（議会終了後約3ヶ月で掲載）
または録画中継をご覧ください。

藤井幸恵 議員

P10

①公園整備について

篠瀬寛樹 議員

P11

①迷惑防止条例制定後の
対応について

②サーフィンでの経済効
果について

大橋照雄 議員

P12

①新春あいさつについて
②公約の無い施策の確認に
ついて

栞葉博敏 議員

P13

①南消防署移転問題につ
いて

②農業問題について
③国保問題について

宇佐美信幸 議員

P14

①認定外国人観光案内所
について
②観光戦略について

公園の管理は総合的な視点で

答 検討委員会の設置を検討

藤井
幸恵 議員



問 町内に「公園」と呼ばれる場所が複数あるが、町は今後、これらをどのように整備・維持管理を進めていくのか。

各公園の成り立ちによって担当が違い、縦割りの弊害もあると思う。自ずとひとつひとつの公園にかかる経費は小さくなるため、利用者はその整備の成果を実感しにくい。統括的・総合的な視点で、整備を進めてほしい。

今後、若い子育て世帯に一宮町を選んでもらうためにも、特に公園遊具の拡充を求めるが、見解を伺う。

町長 遊具については、子育て世帯からのニーズが多く寄せられており、必要性を感じている。

今後は、各課をまたがるような組織として、関係者・利用者の方々を含めた公園の検討委員会を設置したいと考えている。そこで公園の在り方について協議し、決まった事を実行する仕組みを作りたい。





篠瀬 寛樹 議員



迷惑防止条例制定後の対応は

答 警察と協議済み

問 迷惑防止条例制定後の周知や対応方法について以下を伺う。

① 事業者等への周知方法と現状は。

② 地域住民が有事の際の対応方法は。

③ 警察から町への報告や情報共有、連絡等の構築体制は。

④ 警察の対応は、条例制定前では基本的に民事非介入で、クレームがあったことを当事者に伝えるなどお願いベースでの対応しか取れなかったが、条例制定後の対応は。

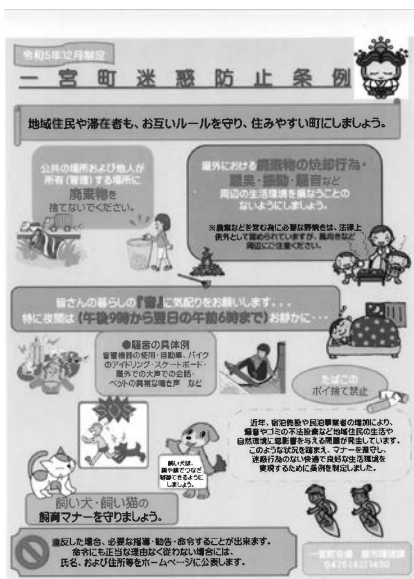
今後は、別荘等の所有者に對して、固定資産税納税通知書にチラシを同封し、意識啓発を図る。

また、新たな民泊等の計画相談があった場合には、条例内容を説明し、開設前から周知する。

② 地域住民の生活環境を損なうような迷惑行為が発生した場合には、茂原警察署の巡回や指導などの協力体制を構築している。

③ 警察へ通報があった場合は、町に情報共有する体制が整っている。警察の指導内容に応じ、措置を講じる。

④ 迷惑防止条例を基に注意や指導してもらうよう、茂原警察署と協議済である。



サーフィンでの町全体への経済効果とは

答 主に税収を軸としたサーフオノミクス

問 町長の目標に「サーフィンの経済効果を全町に広げます」がある。

町長の考える経済効果とは、今後どのような理解での経済効果を考えているのか。

また、全町民が実感できる経済効果にするためにどのような施策を考えているのかを伺う。

これらの取組みにより関係人口の創出、定住人口の増、税収増に繋がると考える。

さらに事業者の利益を増やしていくことにより、町民には、その税収増を柱とした各種施策により経済効果を実感してもらいたいと考えている。



広報いちのみや1月号 町長の新春あいさつを問う

答 各事業の推進・強化に 取り組む

大橋 照雄 議員



問 広報いちのみや1月号での町長の新春あいさつについて、具体策を問う。

- ① 子育て、教育の強化
- ② 津波に対する防災力向上
- ③ 地場産業（農業・観光）の増強

教育課長

① 教育環境の改善のため、ICTを活用した学習環境の整備として、電子黒板等を補充する。また、教職員の業務効率化を図る校務支援システムを導入し、教職員が子どもたちと向き合う時間を確保することで、学力向上や豊かな心と健やかな体が育まれるよう楽しい授業、分かる授業を展開する。

また、令和6年度から町内全ての小中学校に学校運営協議会が設置されることから、地域と連携した学校運営を行う。

総務課長

② 海岸利用者へ情報を伝達するため、ドローンを用いた津波避難広報システムの整備に取り組み。また、海岸の県道飯岡一宮線と国道128号を繋ぐ町道1-7号線を整備し、津波避難機能を高めていく。

産業観光課長

③ 農業は担い手の確保・育成を推進していく。また、農地の大区画化やスマート農業の推進、農業水利施設の長寿命化など保全管理に努める。

観光は、サーフスポットとしての魅力を活用しながら、食や文化などの多様な魅力を発信し、観光消費額の増加に繋げることが重要と考える。また、集客力の高いイベントの実施や情報発信を積極的に行うとともに、各観光関連組織と連携し、観光産業の強化に取り組む。

公約の無い施策の確認は

答 目標を明示している

問 令和5年12月議会の答弁について、町長の自己評価80点の内容を町民は確認できない。町長は一貫して公約が無いと主張してきたが、公約の無い施策に対して、その評価の根拠は。何をを行ったのか施策が見えなく、ステルス行政と呼ぶ町民もいるが町長の見解を伺う。

※こんな質問もありました
・「中・長期計画のない行政は」について

町長 公約という言葉を用いない理由は、過去の答弁で申し上げている。目指すべき目標として掲げたものを、いわゆる公約ととらえて頂いて差し支えないとも、すでに答弁している。自己評価については、主にオリンピックやコロナという未曾有の課題に対する対応の評価である。それぞれの立場で各々評価していただければ、それを感受していく。





畑場 博敏 議員



南消防署移転 進め方に間違いはないか

答 始めからの減数の中、決断した

問 広報いちのみや1月号で南消防署移転の記事が特集されていた。2回の住民説明会を開き進めているとあったが内容を伺いたい。

問題点は郡市内8消防署が6署に減らされ、緊急車両の現場到達時間が遅くなる地域が広がる事である。

町長は口頭、情報公開と住民参加の町政を言いながら、町民の命や財産に関わる重要問題を独断決定し、後付けで説明会をした。やり方が間違っていないか。見解を求める。

総務課長 説明会は候補地の地元を主な対象として、昨年10月22日に、全町民を対象として11月19日実施した。6署体制への移行や、救急車の到着時間についてなどの質問があった。

町長 いつの時点で消防署の削減に同意したかは、定かではないが、町長に登板した当初から減数の流れになっていた。

何回かの協議の中で、分署のなくなる陸沢の意向も



強く、現在の方向に舵を切らざるを得なかった。

南消防署だけでなく、現場に近い緊急車両が出勤し、町全体をカバーする体制となっている。

新農業基本法への考えは

答 今後を注視したい

問 農業は町の基幹産業であるとの認識は同じだと思ふ。国ではこれまでの農業基本法を今後20年から30年先を展望した新農業基本法に変える提案をした。農業・農村を守り発展させる内容であれば歓迎だが、逆の方

向のようだ。町長の新農業基本法への認識と意見表明を求める。

産業観光課長 今回の改正は、世界の食料供給の不安定化、急速な人口減少等の環境変化の中、全ての国民

の食料安定供給を確保するためのものと認識している。基幹産業である農業の将来的な基盤強化を図るため、「担い手の育成・確保」と「農地の集積・集約化」の包括的な推進が重要となる。基本法の改正を受けて、その後の個別法を注視していきたい。

国保運営方針の内容は

答 国保料(税)県内統一が目標

問 県により第2期国保運営方針が決定され、令和6年度から6年間で実施する取り組み目標が示された。これにより、これまでの国保のかかえる構造的な問題がどう解決されるのか。また、住民負担軽減の町独自策もあわせて伺う。

住民課長 今回示された方針は、段階的な県内保険料の統一化が目標である。町独自の軽減策は、県に指導・助言を伺い慎重に検討していく。

さらに現況、国保加入者の平均所得と全体での比率とモデル世帯を設定しての保険税はいくらになるか。

現在の国保加入者の平均所得は137万円で平均以下世帯は64・5%である。平均モデル世帯の夫婦2人と子ども2人世帯の保険税は概算20万3千円である。

認定外国人 観光案内所の申請を

答 早期取得を目指す

宇佐美 信幸 議員



問 日本政府観光局による認定外国人観光案内所という制度があり、認定されれば外国語対応のサポートや観光案内に関する情報提供を国から受けられる。

認定には、外国語対応スタッフの常駐が必須ではなく、既に翻訳ツールを導入している当町の観光案内所は要件を満たしているため、申請を目指すべきだと思つて見解を伺う。

産業観光課長 インバウンドの推進には、外国人旅行者の受け入れ環境の整備を図り、利便性・満足度を向上させることが重要である。認定制度を取得することで、情報・サービスを適切に提供でき、観光拠点としてのイメージアップ、集客にもつながるため、早期取得を目指し、各案内所の受け入れ環境整備に努めている。



観光戦略ビジョンは

答 新たな観光需要獲得を目指す

問 町長は町の基幹産業のひとつとして観光をあげている。そこで以下の点を伺う。

① 町長の観光戦略ビジョンは。

② パリ五輪開催の今年、前回開催地のレガシーをどのように観光に活用していきたいか。

③ 中長期の観光振興計画に沿って改善を図る持続可能な観光地域づくりの組織が必要だと考える。国は、DMOの登録を推奨しており、当町においても計画するべきであると思つて、見解を伺う。

産業観光課長

① 地域の多様な産業が一体となり、魅力や観光ニーズの把握、独自のコンテンツの開発や販売、効果的な情報発信などにより、新たな観光需要の獲得を目指す。

② 東京2020オリンピック大会を契機として、サーフィンの魅力が再認識され、町の認知度及び注目度は飛躍的に上昇し、観光客の増加による経済波及効果が期待される。

そのため、サーフィンを中心としたスポーツ体験、地域の誇る歴史・文化、食の魅力を活かした観光プロモーションの強化に向け、観光関連団体等と連携し、新たな誘客促進に取り組む。

③ DMOは持続可能な観光振興を図るため重要な組織と認識している。今後は先進的な地域の取組みを参考に、当町においても観光地域づくり法人の形成等を検討していく。



※DMO（観光地域づくり法人）とは

地域の多様な関係者と協同しながら、戦略的に地域観光を推進する地域の中心的な法人



ふじた まひる 藤田 眞妃琉さん ・ 鶴沢議長

3月5日の議会定例会にて、一宮中学校3年藤田眞妃琉さんの功績を称え、一宮町議会表彰を行いました。

藤田さんは、JOCジュニアオリンピックカップ令和5年度ジュニアクイーンズカップ・レスリング選手権大会優勝、令和5年度沼尻直杯第49回全国中学生レスリング選手権大会女子の部優勝と、大変優秀な成績をおさめ、当町のスポーツ振興に大きな貢献をされました。

さらなる活躍を期待しています。



議長・議員が出席した主な行事 (令和6年1月～3月)

1月		2月		3月	
5日	新春賀詞交歓会	1日	議会運営委員会	6日	議会常任委員会
7日	令和6年一宮町成人式～20歳の祝典～	1日	議会議員全体会議	8日	一宮中学校卒業式
9日	第3回議会報編集委員会	5日	第1回議会報編集委員会	8日	第2回議会報編集委員会
11日	公立長生病院運営委員会	5日	第1回定例議会(初日)	14日	一宮小学校卒業式
13日	第4支団表彰伝達式	5日	第1回定例議会(初日)	14日	議会常任委員会
	長生郡市消防出初式	5日	第1回定例議会(初日)	14日	第1回定例議会(最終日)
22日	例月出納検査	5日	第1回定例議会(初日)	15日	東浪見小学校卒業式
23日	栃木県市貝町議会行政視察来庁	5日	第1回定例議会(初日)	16日	一宮どろんこ保育園卒園式
	九十九里地域水道企業団 例月出納検査	5日	第1回定例議会(初日)	19日	愛光保育園卒園式
25日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会運営委員会	5日	第1回定例議会(初日)	19日	いちのみや保育所修了式
	千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会	5日	第1回定例議会(初日)	19日	長生郡市広域市町村圏組合 保健センター運営委員会
29日	議員説明会	5日	第1回定例議会(初日)	21日	例月出納検査
30日	長生郡町村議会議長会臨時会	5日	第1回定例議会(初日)	22日	東浪見子ども園卒園式
		5日	第1回定例議会(初日)	24日	長生グリーンライン開通式典
		5日	第1回定例議会(初日)	26日	第3回議会報編集委員会
		5日	第1回定例議会(初日)	27日	長生農業協同組合 第48回通常総代会
		5日	第1回定例議会(初日)	28日	長生郡市議員会役員会

**あなたも議会を
傍聴しませんか！**

次回の定例議会は6月18日(火)
午前9時からの予定です。

※傍聴も可能です。

録画中継

これからの一宮・これからの私



浪見子ども会会長
東 浪見 隆 允 さん
せき たかのぶ

私が生まれ育ち、人生の半分以上を過ごしている一宮町。玉前神社や十二社祭りなどの歴史があり、オリンピックが開催された世界的な町であり、緑と海の自然豊かで、梨やトマト、メロンなどの農作物があり、快速や特急も停まる鉄道があり、移住してくる人も多い反面、町を離れていく同級生も少なくない一宮町。私は特に小学生の子どもたちと関わる機会が多くありますが、子どもたちの可能性が広がるような遊べて、活動ができ、世代などを問わず老若男女が顔を合わせて交流できる機会や場所が多くできてほしいと思っています。私にできることは少ないですが、この町に生まれて育った子どもたちが、この町を少しでも好きになってもらうために、これまで育ってきた町への恩返しとして、出来ることを出来る範囲で頑張っていきたいと思っています。



JA 女性部フレッシュミズ
一宮支部代表
川田 しのぶ さん
かわだ

全国にあるJA女性部にフレッシュミズという組織があり、私はフレッシュミズ一宮支部の代表をしています。一宮町には婦人会やJA女性部などのコミュニティグループが昔からあり、太巻き寿司やケチャップ作りなど幅広い活動をされていることを知りました。そこで、私も同世代メンバーを集め、先輩方に教えていただいたレシピを基に規格外のトマトを使用したトマトソース作りを始めました。家族はもちろん、友人からも好評で本当に美味しいと喜んでもらえるのが嬉しく、6年間作り続けてきました。農家さんが丹精込めて作ってくださった美味しいトマトを最後のひと玉まで「ムダなく美味しく」大切にしたい。そんな思いから、今年このトマトソースの商品化を目指すプロジェクトを立ち上げました。一宮町の「長生きトマト」を使ったトマトソースを町の特産品として販売し、町のみなさまや町を訪れる人にも美味しいを提供できるよう、日々新しい挑戦に取り組んでいます。いずれは食品ロス削減や、地産地消の促進など、一宮町発のJA+町+女性グループが連携した町作りの活動に発展させていきたいです。



編集後記

藤井幸恵 記

「誰にでも、どんな言い分にも、一理ある」そう仰っていたのは、私がまちづくりに興味を持つきっかけをくださった大先輩。その頃の私は、「ギカイ」や「ギイン」なんて、自分とは関係がない遠い存在のように考えていました。ですが自分の住んでいる町に興味を湧いて、知れば知るほど、一宮町の事を好きになればなるほど、「議会」や「議員」は、自分達の暮らしに密接に関係があるのだと気が付かされます。

『今』だけ『自分達』だけ良ければいい。そんな考えにも一理あるかもしれませんが、本当にそれで良いのでしょうか。『未来』や『子ども達』の時代にも、魅力ある一宮町であってほしい。次世代により良いバトンを手渡す事。それが、『今、大人である私達の責任』だと思っています。

3月議会を経て、令和6年度の予算が決まりました。内容が詰まった今号の議会だより、どうか手に取っていただけたら幸いです。



発行：一宮町議会
編集：議会報編集委員会
発行日：2024年4月17日
〒299-4396
千葉県長生郡一宮町一宮2457
電話 0475(42)1421(直)